

大学院学生各位

To All Graduate Students

2019年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2019

特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

Omics Analysis Program

題目：ヒト疾患のゲノム解析

Title : Genome analysis of human diseases

講師：才津 浩智 先生

(浜松医科大学 医学部 医化学講座・教授)

Teaching Staff : Dr. Hiroto SAITSU

(Professor, Department of Biochemistry,
Hamamatsu University School of Medicine)



日時：2019年6月7日（金）17:00～18:30

Time and Date : 7th Jun, 2019 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第2講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.2

概説：

ヒトゲノムのほぼ完全な塩基配列は2003年に報告された。ゲノムを構成するDNA塩基配列の約0.1%はヒト個人間で違いがある。この塩基配列の違い（バリエーション）と表現型の相関を解析する遺伝学的手法としてゲノム解析があり、その基本はメンデル遺伝病の家系例を用いた連鎖解析（表現型と連鎖する稀なバリエーションを探察）と、一塩基多型を用いた集団を対象としたゲノムワイド関連解析（疾患に関連するありふれたバリエーションを探察）であった。近年、次世代シーケンサーの登場により de novo バリエーション（新生突然変異）や稀なバリエーションのヒト疾患への関与も、家系例を用いることなく解析することが可能になり、遺伝要因の解明が急速に進んでいる。更に、体細胞変異とヒト疾患の関わりについて知見も得られている。本講義では、稀なバリエーションや体細胞変異と、ヒト疾患の関わりを中心にお話しします。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者：神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平（内線 1980）

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno、Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.